

あこう



市議会だより

第144号



平成29年8月10日発行



夏到来!!

かぶと虫の里

“かぶ〜ん うね”

開園 (7月16日)

6月定例会のあらまし

- ・一般質問 2 P ~ 5 P
- ・議案の議決結果・議員別賛否一覧など 6 P
- ・常任委員会行政視察報告 7 P
- ・議会活動状況・議会活性化に関する取り組みなど . . . 8 P

発行・赤穂市議会 ■ 編集・議会報編集委員会

赤穂市加里屋81 TEL 0791-43-6876 FAX 0791-43-6893

ホームページ 赤穂市議会

検索

市政の課題 将来の展望を



ただ
質す

6月22日（7名）、23日（4名）に計11名が登壇し、市政の課題や将来展望に対する考え方について一般質問を行いました。

市民病院で多発する階段等の 転倒事故と連続する赤字経営について

釣 昭彦 議員



問 昨年から市民病院内のエスカレーター・階段で転倒事故が多発しているが、生命・身体を守る病院事業なのに、手すり等の安全対策が遅くなっている要因は何か。病院事業が12年連続赤字経営だが、土曜日または日曜日の開院がなぜ出来ないのか。最大の市民サービスであり、赤字対策になると考えるがどうか。



観光振興の推進について

土遠 孝昌 議員



問 赤穂の観光スポットのひとつである御崎恋人の聖地の近くには神社から海に向かう「きらきら坂」があり多くの観光客が訪れています。その坂にガラス細工やLED等のイルミネーションを施し、イメージアップを図ってはどうか。また、福浦海岸までの遊歩道の安全対策についての考えを伺いたい。



定例会のあらまし

平成29年6月（第2回）定例会を、6月9日から22日までの14日間にわたり開催しました。報告案件3件、条例の一部改正3件、事件決議2件、人事案件3件の計11議案が提案され、その内9議案について全会一致で承認、同意、可決しました。

また、請願と意見書それぞれ1件の審査を行い、どちらも全会一致で採択、可決となりました。

なお、陳情1件については、陳情者より取り下げ願が提出され、これを承認しました。

答 転倒事故については、早急なる対策、対応が必要であり、階段の最下段に赤テープ及び段差注意のポスターを貼り注意喚起を行った後、既存の手すりの内側に持ち手の位置の低い手すりを新設した。また、エスカレーターの速度を低速に切替えるよう改修工事を行う予定としている。赤字対策での土曜日または日曜日の開院は、現時点では医師及び病院スタッフの人員不足により困難と考えている。

その他の質問事項

- 赤穂ピクニック公園について

答 「きらきら坂」のガラス細工の埋め込みやLEDによるイルミネーション等については、今後整備を進めていく中で、アイデアの一部として参考にしたい。また、遊歩道については、転落の恐れのある箇所には柵を設置しているが、転落の危険性が少ない箇所は海側に出て海岸を眺めることもできる。遊歩道山側斜面において、昨年度法面が崩れた箇所は補修工事を実施したが、今後も安全対策に配慮していきたい。

その他の質問事項

- 観光振興の推進について
- 市有地の利活用について



忠臣蔵のNHK大河ドラマ 2020年実現に向けて

家入時治 議員



問 交流人口の増加、経済の活性化のためにも、忠臣蔵のNHK大河ドラマを2020年の実現に向け、昨年の義士親善友好都市交流会議でNHKに対し大々的に要望し、署名活動も開始した。署名活動の状況と今後の取り組みを伺う。また、年内が要望の詰めの時期と考えるが、実現に向けた今後の戦略と計画を伺う。



デマンドタクシー 「うね・のり愛号」について

山田昌弘 議員



問 昨年から、有年地区に、日常交通の利便性の向上を目的に、デマンドタクシーが導入された。しかし、利用実績は、予測を大きく下回っている。その要因を地元と十分に協議し、利用促進に向けた取り組みや利便性の良い運用方法等の検討が必要であると考えている。今後の取り組み状況について、お伺いする。



障がい者等が周囲に支援を求めるための ヘルプカードについて

前川弘文 議員



問 ヘルプカードは、本人や家族が支援してほしい内容や連絡先などを、カードに記入しておき外出時に携帯することによって、困ったことがあった時や災害時に、周囲の人の配慮や手助けをお願いしやすくなるものです。障がい者等の理解を深め、つながりのある地域づくりを目指して、ヘルプカードを作成してはどうか。



東京都標準様式の表紙

答 他の自治体を加え41,685人の署名をいただいております。7月中に一旦取りまとめ、制作要望会という形でNHKへ要請したいと考えています。署名については、他の自治体も含めあらゆる機会を通じ、できるだけ多くの署名を集めたい。また、今後の戦略と計画については、各地で行われるプロモーション活動をはじめ忠臣蔵サミット加盟自治体のそれぞれの地元NHKへ要望するなど、誘致活動を行っていきたい。

その他の質問事項

- 市木「サクラ」による観光客誘致と市民の愛着心について
- 有事に対する市の対応について

答 6月の有年自治会長会においてデマンドタクシーについての意見を伺ったところ、もっと利便性のよい運用をしてほしいという意見が多数あった。法律の範囲内での運用を考えると思うに任せない部分があるが、高齢者の外出の手段を確保するという観点からすれば、現在の許認可条件である循環バスとの連結は維持しつつ、少しずつでも利用が進むような運用を陸運局と協議していききたい。

その他の質問事項

- 高齢者運転免許返納者への対策について
- 地域防災力の考え方について

答 ヘルプカードは、障がいのある方が日常生活や災害等で困ったときに、周囲の手助けや必要な配慮を求めるための手段として、東京都において標準様式を定め推進されている事業である。このカードは、何らかの配慮や支援を必要とする方には一定の効果があるものと認識しており、障がいのある方への配慮、障がいへの理解促進の観点から、今後、カードに記載される内容や周知方法について調査研究していききたい。

その他の質問事項

- 訪問看護師や訪問介護員の2人訪問による安全確保について
- 就学援助における「新入学児童生徒学用品費」の入学前支給を可能にするための対応について 他

新赤穂大橋西側中広での 自転車レーン設置と啓発活動について

山野 崇 議員



問 赤穂市は、自転車台数の増加、一部の運転マナーの悪い方などにより自転車事故の多い自治体である。危険箇所としてスピードがでる橋の両側の地区である尾崎、中広があげられ、特に危険箇所である新赤穂大橋の西側中広側に自転車レーンの設置はできないか。また全市的な啓発活動の必要性について伺います。



答 新赤穂大橋西側の市道については、車道の幅員が8mであり、現在の車道の中に幅員1.5m以上の自転車レーンを確保することは困難であるが、両側にある2mの歩道は、自転車や歩行者の通行可の指定を受けている。また、交通事故防止については、交通安全運動期間中などの街頭キャンペーンをはじめ警察と連携して小・中学校、高校で自転車の安全教室等を実施しており、今後も啓発活動を行っていききたい。

その他の質問事項

- 地区体育館の定期利用における要件見直しについて

国道250号高取峠トンネル化 実現に向けて

汐江 史朗 議員



問 高取峠のトンネル化の実現に向けて、トンネル化のルートは決まっているのか。決まっていなければ調査研究が必要ではないか。また、平成23年に掲げた看板はなぜ外したままなのか。トンネル化の看板や懸垂幕掲出の経緯と考え方はどうか。トンネル化に向けて、市民の声を結集する署名運動は出来ないか。



答 国道250号は兵庫県管轄の道路であり、現段階でトンネル化のルートは決まっていないとのことである。ただし、県へ要望する上で、赤穂市独自でもルートを考える必要があると考えているので、今後検討していききたい。看板は新坂越大橋の整備に支障があったため一時的に撤去していたが、現在は高野排水機場東側フェンスに設置している。看板、懸垂幕は市・県と調整した結果、6月19日より市庁舎に掲出している。ご提案の署名活動はトンネル事業化の取組のひとつとして関係団体と協議していききたい。

その他の質問事項

- 市立民俗資料館・新川周辺一帯を文化・観光地として保全・整備について

ゆらのすけの増車、増便を求める 市民の声について

小林 篤二 議員



問 「ゆらのすけを千鳥まで」「介護タクシーにお金がかかる」「尾崎御崎に来ないのか不公平だ」「大塚町へ巡回バスを」など市民の声は切実だ。交通弱者は増え、定住できるかどうかの瀬戸際だ。市長公約であり、市長の判断次第だ。空白地域の指定を見直し、せめて週4日の運行、免許証返納者の支援拡充を求める。



答 路線バスの走っていない地域を公共交通空白地域と捉えており、路線バス停留所から一定の距離を定めて公共交通空白地域としたものではない。また、「ゆらのすけ」の運行状況は1便当たり7人程度の乗車であるため、週4日運行へ拡充を図ることは考えていない。交通弱者支援対策については、他の市町の取り組みも参考にしながら、引き続き調査、研究していききたい。

その他の質問事項

- 上郡町住民課あて提出された1月10日付「赤穂最終処分場計画に関する事前協議書の提出にあたって」について
- 赤穂駅周辺整備（株）の損害賠償事件について



住友大阪セメント(株)赤穂工場の爆発事故への対応について

川本 孝明 議員



問 以前悪臭の改善を取り上げた脱水汚泥乾燥設備が6月8日午後10時頃爆発した。現場確認に時間がかかり、約1時間後に通報となった。人的事故にはならなかったが、事故発生から1時間も要するという事自体問題だ。災害時の設備の対応について調査し、二度と事故のないように議会へ報告すべきと考えるがどうか。



忠臣蔵を日本遺産に

瓢 敏雄 議員



問 文化庁は「日本遺産」として全国でこれまで54の遺産を認定している。認定には単に地域の歴史や文化財だけでなく、世代を超えて受け継がれているストーリーも対象としている。忠臣蔵の物語は歌舞伎、講談等も含め、日本の文化、ストーリーだ。大河ドラマの誘致とともに「日本遺産」にも取り組んでもらいたい。



将来の公共交通のあり方を検討する時が来ているのではないか

木下 守 議員



問 市内で公共交通の充実を願う多くの声がある。特に運転免許証をお持ちでない方や免許証返納をどうしようかと迷っている高齢者の方が多い。バスの便数やバス停を増やして欲しいとのことだが、これからの将来の公共交通のあり方をいろいろな角度から検討する必要が来ているのではないか。



答 通報が遅れた要因は、火災報知器は作動したものの、現場を確認した従業員が炎や煙がなかったことから火災ではないと判断し、責任者が現場に来てから消防に通報したためであると報告を受けている。また、事故原因については現在調査中である。今後の対策については、工場側と通報体制の在り方も含め再検証するとともに、事故の再発防止及び防火管理の徹底について指導していきたい。

その他の質問事項

- 加里屋川整備計画の進捗と問題点について

答 日本遺産については、文化財を観光資源として活用することで、観光面における地域ブランド力の向上や情報発信に効果が期待できるものと認識している。また「忠臣蔵」の日本遺産認定については、本市の誇るべき歴史文化の一つとして、文化庁との協議を進めており、今後も引き続き関係省庁との協議を行っていきたい。

その他の質問事項

- 学校給食について
- 忠臣蔵について

答 「ゆらのすけ」は公共交通空白地域の解消や交通弱者の移手段の確保を目的に導入し、路線バスと共存してきた。また、平成28年7月からは有年地区において、デマンドタクシー「うね・のり愛号」を運行させるなど、住民の利便性の向上に努めてきた。今後については、社会情勢を見ながら様々な観点から公共交通対策についての研究が必要と考えている。

その他の質問事項

- 住宅地裏山の急傾斜地等の樹木整備について
- 街路樹の今後のあり方について 他

6月(第2回)定例会議案の議決結果・議員別の賛否

賛成：○ 反対：×

議案番号	件名	議決結果	山田昌弘	西川浩司	奥藤隆裕	山野崇	木下守	小林篤二	榊悠太	前田尚志	田淵和彦	瓢敏雄	釣昭彦	竹内友江	家入時治	前川弘文	川本孝明	土遠孝昌	汐江史朗	有田光一	
報第8号 専第7号 専第8号	専決処分の報告について 平成28年度赤穂市一般会計補正予算 平成28年度赤穂市職員退職手当管理特別会計補正予算	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第36号議案	赤穂市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第37号議案	赤穂市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第38号議案	赤穂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第39号議案	赤穂市農業委員会委員の任命につき認定農業者等が委員の過半数を占めることを要しない場合の同意について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第40号議案	赤穂市監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第41号議案	赤穂市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第42号議案	赤穂市農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第43号議案	赤穂小学校大規模改造工事請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願審議結果																					
第1号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の要請について	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書審議結果																					
第1号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長のため、表決には加わりません。

報告番号	件名
報第9号	平成28年度赤穂市一般会計予算の繰越しについて
報第10号	平成28年度赤穂市病院事業会計予算の繰越しについて

●●●●● 常任委員会審査から（主な質疑） ●●●●●

● 総務文教 6月15日に開催し、付託された36号議案など3議案と請願1件を慎重審査した結果、全会一致で原案通り可決、採択すべきものとなりました。

- <赤穂市税条例の一部を改正する条例の制定について>
- 問 居住者の合計所得金額が1千万円を超える場合、その配偶者は配偶者控除の対象外となり増税となる。一方、配偶者特別控除の対象となる配偶者の合計所得の上限額が引き上げられ減税となる。その場合、増税と減税の影響額は。
 - 答 平成29年度の当初課税の状況から、居住者の合計所得要件により、控除対象配偶者から外れる者は336人、また配偶者の合計所得金額引き上げによる配偶者特別控除対象となる人数や額については試算できないが、全体としては減税効果の方が大きいと考える。
- <赤穂市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について>
- 問 今回の改正による所得制限の内容は。また、保育料に影響してくる世帯や人数はどうか。法改正以上の所得制限緩和の考え方は。
 - 答 今回の改正は、市民税非課税世帯の第2子の無料化と年収約360万円未満世帯のひとり親世帯等保護者の負担軽減であり、34世帯、1083人の子どもが対象となる。同改正は幼児教育における段階的な無償化に向けた国の取り組みの方策であり、今後も国の方向性に従って進めたい。

● 請願の審査（総務文教） <少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書採択の要請について>の意見等

- 請願項目にもあるように35人以下学級とすることは必要である。
- 義務教育費の国庫負担を現行の3分の1から2分の1へ引き上げることは必要である。

● 陳情の取り下げ（総務文教） <組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律等の一部を改正する法律案（「共謀罪」法案）のすみやかな撤回、廃案を求める意見書を提出されるよう陳情します。について>（取り下げの経過）

- 付託審査当日、国において同法律が成立、結果として陳情者より取り下げ願が議長あて提出され、総務文教委員会に経過報告後、定例会協議会において全会一致で取り下げが承認されました。



常任委員会行政視察報告

(ホームページにも詳しく掲載しています)

総務文教委員会

5月22日から24日まで、栃木県小山市でスポーツ都市宣言、群馬県みどり市で給食費の無料化、埼玉県桶川市で図書館の運営について視察を行いました。

栃木県小山市 スポーツを通じて地域を明るく元気にし、市民が一つになることを目指しスポーツ都市宣言を行っています。オリンピック選手をはじめ多くの人材が輩出され、選手を応援する立て看板をまちかどに多く立て、観光パンフに紹介しまちおこしに生かしています。職員採用で元オリンピック選手を特別枠で採用もしています。

群馬県みどり市 平成29年4月から小中学校児童・生徒約4000人の給食費の無料化を実施し、食育の推進と市の将来を担う人材の確保、定住人口の確保を目的としています。無料化に掛る給食費は約2億円。財源は競艇事業からの収入が充てられています。議会は無料化の条件として、給食費未収金徴収努力を付帯決議し了解しています。

埼玉県桶川市 駅西口図書館はJR桶川駅前の商業施設を活用し、指定管理で運営されています。民間事業者のノウハウを活用し、イベントの開催、大学との連携、蔵書の管理検索、図書館司書の増員や専門性、書棚のデザインの工夫の対応が容易になるなど利用者が増える要因となっています。



建設水道委員会

5月22日から24日まで、福岡県大野城市でまちの活性化、佐賀県唐津市で下水道管更新事業、福岡県うきは市で耕作放棄地対策について視察を行いました。

福岡県大野城市 まちの活性化を図るため、行政と商工会が協力し市民も参加した「おののじょうまちなかパビリオン」を開催しています。3カ月の開催期間中、様々なイベントを催し、市内・市外問わず参加者も多く年々増えてきており、まちの活性化対策として成功していると感じました。

佐賀県唐津市 下水道管内で発生した硫化水素により管内部が腐食され、閉塞事故が発生したため「下水道管更新計画」を策定し、事故防止に取り組んでいました。また20年以上経過した管渠を対象に調査した結果、腐食が見られる管渠が多くあったため、5カ年計画を立て管渠の更新に努めていました。

福岡県うきは市 従来から柿・ぶどうなど果樹の栽培が盛んな所ですが、これらは収穫までに非常に手間がかかるものが多く、生産者の高齢化に伴い果樹の生産をやめてしまう農家が増えていました。そこで、耕作放棄地の対策として手間暇のからないオリーブ栽培を推奨、今では6次産業化し、ふるさと納税の返礼品にも活用されています。



民生生活委員会

5月24日から26日まで視察を行いました。視察先は、公的機関が経営する鹿児島県産業廃棄物最終処分場エコパークかごしま、処分場建設計画を中止に追い込んだ熊本県水俣市、環境技術で資源循環型社会を目指す福岡県北九州エコタウンです。

鹿児島県エコパークかごしま：法の定める基準を遙かに超えた安全設計の処分場です。施設全体を建屋で覆い、排水を外に出さないクロードシステム。最高水準の堅牢さを誇る施設の壁（遮水工）。厳しい受入検査などが特徴です。

熊本県水俣市：水俣市で2003年に最終処分場建設の計画が発表されました。それから5年後、市民と行政が一丸となった反対運動で、計画の撤回を勝ち取ります。成功の要因はいくつかありますが、市役所に設置された産廃対策室の働きが大きいと感じました。

福岡県北九州エコタウン：2000haの敷地に3つの施設①リサイクルと環境の学術研究施設②実証実験研究施設③リサイクル企業を計画的に配置しています。環境問題に関しては、産業・技術的な視点も重要と感じました。



議会活動状況 (平成29年5月～7月)

5月

- 8日・香川県観音寺市議会行政視察 (来庁)
- 10日・総務文教・建設水道委員会協議会
・建設水道委員会協議会
- 11日・西播磨市町議長会役員会 (姫路市)
・西播磨市町議長会総会 (姫路市)
- 15日・政務活動費の運用に係る研修会
- 16日・富山県黒部市議会行政視察 (市民病院)
- 17日・第45回全国自治体病院経営都市議会協議会定期総会 (東京都)
- 22日・総務文教委員会行政視察
(小山市、みどり市、桶川市～24日)
・建設水道委員会行政視察
(大野城市、唐津市、うきは市～24日)
- 24日・民生生活委員会行政視察
(エコパークかごしま、水俣市、北九州エコタウン ～26日)

6月

- 2日・議会運営委員会
・会派代表者会
- 9日・本会議[第2回定例会開会]
(報告議案説明等)
- 12日・本会議 (議案質疑等)
- 13日・民生生活委員会協議会
- 14日・建設水道委員会協議会
- 15日・総務文教委員会
・総務文教委員会協議会
・会派代表者会
・議会運営委員会
- 22日・本会議 (一般質問7名)
- 23日・本会議 (一般質問4名・議案表決等)
[第2回定例会閉会]
・議会報編集委員会
- 28日・国道2号改修促進協議会総会
・千種川水系河川改修事業促進期成同盟総会
- 29日・「赤穂市民の会」正副会長会

7月

- 4日・北海道登別市議会行政視察 (来庁)
- 6日・議会運営委員会
- 11日・青森県弘前市議会行政視察 (来庁)
・議会運営委員会
・議会報編集委員会
- 13日・北海道名寄市議会行政視察 (図書館)
- 18日・西播磨市町議長会国会議員陳情・要望会
(東京都)
・宮城県富谷市議会行政視察 (来庁)
- 21日・議会運営委員会
- 24日・「赤穂市民の会」要望 (西播磨県民局)
・議会報編集委員会
- 25日・上郡町長、上郡町正副議長との懇談
・「赤穂市民の会」理事会
- 26日・第254回兵庫県市議会議長会総会 (姫路市)
・愛知県津島市議会行政視察 (来庁)
- 27日・播但市議会議長会正副議長研修会
(岩手県北上市、釜石市～28日)
- 31日・相生・赤穂広域幹線道路整備促進協議会

議会活性化に関する取り組み

- 昨年度から継続していた課題事項、また本年度新たに課題事項として取りまとめた合計45項目について、1. 情報公開 2. 住民参加 3. 議会運営 4. その他に区分けし、市民の皆様により開かれた身近な議会を目指し、現在議会運営委員会において議会活性化の検討・協議を行っています。なお、議会運営委員会で検討・協議した結果、実施することになった項目については、別途掲載する予定としています。

議員表彰の伝達

全国市議会議長会から
藤本 敏弘氏に
永年勤続 (20年) で表彰状を伝達

去る5月24日開催の第93回全国市議会議長会定期総会において、4月に退任された藤本敏弘氏が永年勤続議員 (20年) として表彰されましたので、6月9日開会の本会議の冒頭に有田議長から表彰状の伝達を行いました。



藤本 敏弘氏

☆9月定例会・常任委員会の日程(案)☆

日	月	火	水	木	金	土
9/3	9/4	9/5	9/6	9/7	9/8	9/9
		本会議 (1日目)			本会議 (2日目)	
9/10	9/11	9/12	9/13	9/14	9/15	9/16
	民生 生活 委員会	建設 水道 委員会	総務 文教 委員会			
9/17	9/18	9/19	9/20	9/21	9/22	9/23
				本会議 (3日目) 一般質問	本会議 (4日目) 一般質問	
9/24	9/25	9/26	9/27	9/28	9/29	9/30
	本会議 (予備日)					

※いずれも午前9時30分から開催予定です。

編集後記

- *残暑お見舞い申し上げます。
毎日暑い日が続きますが、熱中症対策を万全にして、この夏を乗り切りましょう。
- *今月は6月(第2回)定例会の内容を中心にお知らせしました。紙面についての皆様のご意見、ご要望等もお待ちしています。